



ま ち の わ だ い

町内の主なできごとと、頑張っている皆さんの姿をお伝えします！



1/11



図書館忠類分館 人形劇

パペットとふれあい笑顔

「人形劇団みず」による人形劇がふれあいセンター福寿で開催され、約50人が人形劇の世界に魅了されました。子ども達は「オニのおにごっこ」でコミカルに逃げ隠れするオニの人形に大爆笑したり、「かえるの合唱」をカエルのパペットと一緒に歌うなど、楽しいひとときを過ごしました。



1/10



社会福祉協議会出前講座

オリジナル「ランチョンシート」制作

町社会福祉協議会出前講座「ランチョンシートづくり」がふれあいセンター福寿で開かれました。児童たちはボランティア講師の高口トシ子さんと一緒に素材選びやデザインに試行錯誤しながらチラシや新聞紙を組み合わせて紙に配置し、完成した作品の出来栄に笑顔を見せていました。



12/28



第37回全道小学生アイスホッケー選手権大会出場報告

最後まで諦めず全力を！

幕別アイスホッケー少年団のメンバー16人が、昨年11月から12月にかけて行われた帯広地区予選大会で準優勝し、1月7日に札幌市で開催された全道大会の出場(2年連続出場)を決めました。教育委員会に出場報告に訪れたメンバーは全道大会に向けてそれぞれの決意を語り、主将の梅津飛羽さん(札幌南小6年)は、「最後の最後まで諦めず全力で頑張ります」と全道大会への抱負を語ってくれました。 ※全道大会成績: トーナメント1回戦で惜しくも敗退

12/27~
1/16



冬休み子どもクッキング・歯みがき教室

あつあつライスピザに大満足

冬休み子どもクッキング・歯みがき教室が忠類、幕別、札内の3会場で開催され、参加した児童は「はんぺんのフワフワだんご汁」などの料理づくりを楽しみました。「ライスピザ」はケチャップ味と和風味を調理。フライパン一面のライスピザを裏返す技も見事成功し、拍手が起きました。



1/19



第37回全国中学校スケート大会出場報告

町内中学校3校から6人が全国へ

1月6日から8日にかけて開催された第37回北海道中学校スケート・アイスホッケー大会で優秀な成績を残した中学生6人の全国大会出場が決まりました。6人はそれぞれ「しっかり準備して決勝に進みたい」「悔いのないレースにしたい」など、全国大会への決意を語りました。

※写真前列左から長谷川美羽さん(札幌東中2年)、谷垣優斗さん(札幌東中2年)、小谷駿太郎さん(札幌中2年)、後列左から阿良美希さん(幕別中1年)、木村咲映さん(札幌中1年)、笠原光太郎さん(札幌中1年)。

1/11



株式会社ニッタクス車椅子寄附

非金属の車椅子を開発し町へ寄附

町内に工場がある木材加工会社(株)ニッタクス(新田潔社長)から、町に非金属の車椅子が寄附されました。この車椅子は、空港の保安検査用の金属探知機や航空機内での移動を想定し、同社が開発したものです。町では、役場の来庁者が利用できるよう1階ロビーで貸し出ししています。



1/7



平成29年幕別消防団出初式

消防団員ら、心意気示し行進

幕別消防団(吉田賢治団長、団員160人)の平成29年出初式が行われ、団員らは町民会館前を力強く分列行進し、防災・防火の意識を新たにしました。分列行進後の式典で、吉田団長は「消防団が一丸となって日々の訓練に精進し、火災のない明るいまちづくりに全力を尽くしたい」と訓示し、団員確保と災害時などの迅速な行動を図るよう呼びかけました。また、消防に貢献のあった2団体と47人が表彰を受けました。

1/5



ジュニアスケート教室

のびのびとスケーティング楽しむ

ジュニアスケート教室が忠類小学校で開催され、小学生36人が参加しました。スケートを始めたばかりの1年生からスケート少年団員まで、技術レベルに合わせて班を編成。講師の池田高校スケート部員の指導を受け、冷たい風をもとせずスケーティングを楽しみました。

